



読者訪問

当社取引先の方をはじめ、
読者の方にご登場いただき、
ご紹介させていただきます。

第178回 株式会社加藤重

100年の歴史を背負い次世代へ ～個性を活かすお手伝いをします～

十数年前にある経営者交流会で知り合い、それ以来親しくさせていただいている加藤陽一さんにお会いすべく、加藤重さんにお邪魔しました。加藤さんはいろいろな会に参加されており、お目にかかることが多いのですが、お店にお邪魔するのは10年ぶりくらいです。

お店に入るなり息子さんも出てこられて社長としてご紹介いただきました。息子さんにうまく事業承継された由、ひと安心ですね。



加藤相談役と加藤社長

服地卸からテーラーへ

重太郎 SINCE1922 TAILED SUIT 同社は1922年(大正11年)の創業ということですので、創業100年を超えたところですね。もともとは綿布、生地の卸業として創業されました。服地を仕立て屋さんに卸すことをメインになさっておられ、洋服の普及と共に発展してこられました。そんな生地の卸業に転機が訪れます。2011年3月11日に東日本大震災が発生。知り合いの紹介で福島から京都に疎開されてきた方を加藤さんのところで面倒みることになりました。その方はお父さんが福島でテーラーをやっておられ、ご自身も仕立てても出来るということから“重太郎”というブランドでオーダースーツのテーラーとしての事業も始められました。事業は順調に推移するのですが、その方が京都を離れることになりました。しかし、せっかく立ち上げたブランドでもあるのでテーラー事業を継続することにしました。とはいものの、もともとはテーラーに生地を卸す仕事。あまりおおっぴらには出来ず、比較的高級なものを中心に展開してこられました。映画俳優の衣装なども手掛けてこられ、映画で使われたこともあるそうです。また、京都府から“京の老舗”表彰も受けられ、地元密着のテーラーとして頑張っておられます。

テーラーからコンサルへ

最近は量販店でもオーダースーツを宣伝しています。しかし安いだけに、オーダーとは言うもののパターンに合わせているだけ。しかも生地もあまり良くないとか。

オーダースーツは一度作るとやみつきになるとおっしゃいます。自分にしっかりフィットしたスーツは着心地が違うんですね。いい生地で仕立てのいいバリッドとしたスーツは長く着れるので値打ちがあります。

高齢化に伴い、リタイアした人がどんな普段着を着たら良いかわからないという人が増えてきました。そこで、コンサル的に普段着のコーディネートをして固定客の確保をしていきたいとおっしゃっていました。

私も普段着はあまり持っていないくて、なにを着たら良いのか、どんなのを買ったら良いのかがわかりません。これから時代に合ったコーディネートサポート、期待しております。(米田)

会社概要

株式会社加藤重

Profile

お話を伺った方 代表取締役 加藤成一様 相談役 加藤陽一様
会社の所在地 〒604-8104 京都市中京区木之下町 298番地
電話番号 TEL 075-708-2143 FAX 075-223-1082
事業内容 オーダースーツ製作
HP <https://www.katoju.co.jp/>

編集後記

10/27は衆議院議員選挙。この記事を書いている今はまだ選挙前でその結果はわかりません。皆さんには選挙に行かれましたか？ 政治資金パーティ収入の裏金問題、石破総理の評価、物価高対策、防衛力強化、夫婦別姓などなど争点は数多くありますか、果たして有権者はどのような審判を下すのでしょうか。国民の権利として、自らの意志を反映するために投票に行こうと思っています。

[Sys:port] リスポート株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16
Tel.0774-63-1131(Fax.0774-63-1130)
<https://www.sysport.co.jp/>



このQ-infoは、お取引先様をはじめシストラップスタッフがいろいろとお世話になっている方、Replyシートで購読のご希望をいただいた方、シストラップスタッフが最近名刺交換をさせていたいた方などにお送りしております。

ご意見、ご感想や送付の要否などは添付のReplyシート(QRコードからのWebフォーム)でお聞かせ下さい。

2024年11月発行

第203号

SINCE 2008.1

つぶやき

いつもご愛読ありがとうございます。
このスタッフのつぶやきが掲載されるQ-infoが皆様の手に届く頃はもう過ごしやすい秋の季節でしょうか。

さて、私がシストラップに入社した2006年当時に保育所へ通っていた子供達も大きくなり、息子は今年の春に東京へ、娘も来春には就職して一人暮らしをする予定です。

手のかかる子供達でしたが親として色々と楽しませてもらいました。

基本的にやりたいようにやらせていたら、本当に好き勝手するので大変だったのも今ではいい思い出です。

子供が揉め事を起こす度に「親の顔が見たいわ」と妻と顔を見合わせて苦笑いしていた日々もあと少し…。

大学入学後は生活の時間帯が違うので顔を合わせる機会も少なくなっていましたが、「家を出たら親のことは気にしない！帰ってこんでいいし、とりあえず元気で暮らせ！」と伝えています。

子供達がそれぞれの人生を歩んで行くのに合わせて自分も第二の人生を楽しみたいと思います。

(システム開発部課長 原田 剛史)

“一丁噛”が行く！



毎月お届けしているこのQ-info、創刊は2008年1月なんですが、その創刊号から現在に至るまで、すべてのQ-infoがシストラップのホームページに格納されており、見ることができます。

また、2011年1月以降の記事はすべてテキスト化しており、キーワード検索が出来るようになっています。

まず、シストラップのHPに入って下さい。

<https://www.sysport.co.jp/> です。

トップ画面のメニューのタグの中から「コラム・Qinfo」をクリックします。



すると、「コラム/Qinfo」のページが開き、最新版のQ-infoが見れるようになります。

紙ベースでお送りしているのと同じ体裁のものがPDFで格納しており、また各コーナー毎の記事をそれぞれ読むことができるようになっています。

画面の右端にはキーワードの検索窓があります。

検索したいキーワードを入力して検索することができます。

例えば、「読者訪問」で訪れたどこの会社の記事を見るには、ここでその社名を入力するとその会社の読者訪問のページが開きます。

なにかのキーワードを入れると、そのキーワードを含んだ記事がすべて出でます。

また、検索窓の下には各カテゴリーが記載されており、カテゴリー毎に記事のリストが出てきます。

例えば、「Excelワンポイント」をクリックすると、過去のExcelワンポイントの記事が次々出でます。

Q-infoを有効にお使いいただくためにも、是非ご利用下さい。(一丁噛)

お願い

Replyシートの回答をお願いします。本誌を紙ベースでお送りしている方には、紙ベースのReplyシートを添付しております。また、メールでお送りしている方にはメール本文に記載しています。

また、右のQRコードから回答できるようになりました。皆様方のご意見、ご意向などをお聞かせ下さい。



Presented by Sys:port corp.

ブラウザでいくつかのタブを開いておられる方は少なくないと思います。



今回は、そのタブの“復元”と“ピン留め”についてお伝えします。

タブの復元

誤ってタブを閉じてしまった場合、慌てる必要はありません。

ブラウザには便利なショートカットキーが用意されていて、簡単に最大8個まで最近閉じたタブを再び開けることができます。

このショートカットキーは「Ctrl + Shift + T」です。

これを押すだけで、直前に閉じたタブを復元することができます。

何度も押すことで、その前に閉じたタブも次々と復元されます。これで誤って情報を失う心配がなくなりますね！

タブのピン留め

よく使うタブを常に表示させておきたいという方には、タブのピン留め機能が便利です。

この機能を使えば、頻繁に利用するウェブページを常に見やすい位置に固定することができます。

具体的には、開いているタブを右クリックし、「ピン留め」（「固定」）を選択します。

すると、そのタブが画面上部に小さく固定され、他のタブと一緒に流れないようにになります。

ブラウザを閉じても次に開いた時に固定したタブが表示されます。

こうすることで、必要な情報にすぐアクセスできるようになりますので、効率がアップしますよ。

右に新しいタブ	
タブを新しいグループに追加	
最新の情報に更新	Ctrl+R
タブを複製	Ctrl+Shift+K
タブを新しいウィンドウに移動	
タブのピン留め	
サイドバーで開く	
タブのミュート	Ctrl+M
デバイスにタブを送る	
タブを閉じる	Ctrl+W

Microsoft Edge の場合

右隣に新しいタブを開く	
タブをリーディング リストに追加	
タブを新しいグループに追加	
タブを新しいウィンドウに移動	
再読み込み	Ctrl+R
タブを複製	
固定	
サイトをミュート	
お使いのデバイスに送信	
閉じる	Ctrl+W

Google Chrome の場合

お聞かせ下さい

この「IT雑情報」で取り上げて欲しいこと、内容、テーマなどをお聞かせ下さい。

『〇〇について教えて欲しい』とか『〇〇のことを書いて欲しい』とかのご希望をお寄せ下さい。

Replyシートに「IT雑情報で取り上げて欲しいこと」の回答欄を設けますので、是非ご希望などをお聞かせ下さい。参考にさせていただきます。

また、Replyシートは右のQRコードからでも回答できるようになりましたので、皆様方のご意見、ご希望をお待ちしております。



産業廃棄物の処理コストとCO2発生量を大幅に削減

- 燃やさず活性酸素 + 加熱 ⇒ 低温で固体有機物を高速分解
- 自社で産業廃棄物を処理 ⇒ 処理費用は本体費用 + 電気代



Polarisで出来ること

サイクル不可物の分解処理

汚れたペットボトル・プラスチック、医療廃棄物、紙オムツ、石油製品（タイヤ、発泡スチロール、ビニール、ゴム類）、農業廃棄物、機密書類、医療廃棄物、紙おむつ、建築廃材

無機・有機分離利用

もみ殻残渣からシリカ抽出、小型家電、電線等の金属回収、ウレタンからガラス繊維回収、太陽光発電モジュールから金属回収

Polarisシリーズ別一覧表

機器名称	Polaris 0.5m ³	Polaris 1.0m ³	Polaris 3.0m ³
処理量(比重による)	0.5m ³ (250~300kg)	1.0m ³ (500~700kg)	3.0m ³ (1500~2000kg)
処理時間	6~8時間/回		
処理方法	活性酸素+加熱による原子結合分解		
排ガス対策	直接加熱分解装置	直接加熱分解装置 (+スクラバー)	
本体寸法 (mm)	L=1,000/ D=700/ H=800	Φ1,500/ H=1800	Φ1,900/ H=2,800
本体重量	450kg	1,500kg	3,500kg
本体電源 (2次加熱込)	10A/三相/200V (2.0kw)	50A/三相/200V (10kw)	100A/三相/200V (20kw)

お問い合わせ先

株式会社シー・アイ・エー

〒567-0895大阪府茨木市玉櫛2丁目29-20-101

TEL : 072-665-9611 <https://kyoto-cia.jp>

この Information corner に告知や広告などを掲載しませんか？

原稿をお寄せいただいたら無償で掲載させていただきます。

イベントの告知、自社商品の宣伝など、このコーナーをご利用下さい。

無料掲載